

平成26年12月11日

小樽雪あかりの路実行委員会

実行委員長 中村 全博

第17回小樽雪あかりの路の概要及びポスター等について

第17回小樽雪あかりの路

- 1 開催期間 平成27年2月6日(金)～15日(日)
※ 昨年同様、「さっぽろ雪まつり」(2月5日(木)開幕)と重なり、かつ、パ
レンタインデーを挟むことにより、多くの観光客の来場を見込んだ日程とし
た。
- 2 開催場所 メーン会場：小樽運河(浅草橋～中央橋)、旧国鉄手宮線、
準メーン会場：朝里川温泉、
ほか「あかりの路会場」として市内全域
※ 第16回は、42か所で「あかりの路会場」が行われた。(天狗山、JR小
樽駅、メルヘン交差点・堺町通り、ぱるて築港のほか町内会や学校、幼稚園・
保育所、企業など)
- 3 前回からの主な変更点
 - ガイドマップからガイドブックへのリニューアル
毎年作成している公式ガイドマップの内容を見直し、地図中心のガイドマップ
から、来場者に雪あかりの路、本来の魅力や美しさを伝えるガイドブックとし
てリニューアルを行う。また、QRコードの活用などによりホームページとの連
動を図る。
 - ホームページのスマートフォン対応
雪あかりの路公式ホームページを、従来パソコン対応であったものを、スマー
トフォンにも対応できるものとする。ガイドブックに掲載するQRコードを有効
に活用するようサイト内の情報について、更新・追加を行っていく。
 - 新たなイベント企画
会場内の回遊性を高め、雪あかりの路や小樽の歴史などを来場者により理解し
てもらえるよう、新たなイベントとして「宝探しゲーム(表題未定)」を実施す
る。具体的な内容については現在検討中。
 - ポスターの早期配布
旅行者などの要望やイベントの効果的な広報のため、従来、第1回実行委員
会以降に行っていたポスターの配布について、11月26日に行った。

4 主な企画内容（予定）

- (1) 冬の小樽がらす市（2/6～8。運河プラザ3番庫）
- (2) バックヤードツアー（協力：小樽観光大学校、
期間中の土・日・祝日の開催で1日2回）
- (3) ワックスボウル製作体験コーナー（期間中。1個1000円）
- (4) スタンプラリー「地上ノホシサガシ8」（期間中。メインほか各会場）
- (5) 愛のフォトコンテスト（第4回から開始。今回で14年目）
- (6) 雪とあかりのオブジェコンテスト（第1回から開始。今回で17年目）
- (7) 写真展の開催、実行委員会直営店舗の設置、雪あかり体験コーナーの設置
※ その他、企画内容を検討中。詳細は後日、確定次第、リリースしていく予定。

5 前回実績（第16回小樽雪あかりの路）

開催期間 平成26年2月7日（金）～16日（日）

入込数 49万8000人

（15回：49万7,000人、14回：46万1000人）

※ さっぽろ雪まつりと期間の重なった祝日が連休とならなかったことなどがあつたが、全日程を通じて天候に恵まれたことなどにより前回に比べ来場者は微増となった。（前回比1000人、0.2%増）

ポスター

- ① 規格 B2版 コート紙 カラー（両面刷り（独自手法が好評、今回6回目））
- ② 作成枚数 2500枚
- ③ 配布先 札幌駅ほかJR主要駅、市内外宿泊施設、市内各町会、市内幼稚園・学校、旅行代理店など

- ④ デザイン 2つのキャッチコピーに合わせ、小樽雪あかりの路のイメージを両面印刷で表現。

一つの面は、メイン会場であり、小樽観光のシンボリック的存在でもある「小樽運河」の写真を採用した。定番の小樽運河を小樽雪あかりの路の魅力を含ませた広告媒体として採用することにより、イベントを最大限アピールする効果を狙った。

もう一つの面は、雪あかりの路の持つ、様々な魅力を広くアピールすることができるよう、市内あかりの路会場から、雪あかりの路のコンセプトの一つである愛をイメージさせる「カトリック富岡教会」のほか、静けさや神秘的なイメージで雪あかりの路を独特な視点で捉えた「伊藤整ゆかりの地 塩谷会場」や、毎回、自然の持つすばらしさを取り入れ、魅力ある会場を作り上げている、準メイン会場「朝里川温泉会場」を採用した。

両面のコンセプトが異なるため、掲出場所や掲出者の好みに合わせて柔軟な使い分けができるような仕上がりとした。

ポストカード

- ① 規格 はがきサイズ カラー 1種類
- ② 作成枚数 4万枚
- ③ 配布先 市内宿泊施設、市外物産展会場ほか
- ④ デザイン 前回のフォトコンテストの入賞作品。ポスターの運河のデザインとは趣が異なり、ポストカードとして美しい仕上がりとなっている。
- ⑤ 備考 第9回からイベント告知ツールとして作成。ホームページとの連動を図るため、今回よりQRコードを掲載している。

ホームページ

- ・小樽雪あかりの路公式ホームページのトップページを第17回のバージョンに更新。その他、各記事については随時更新予定。
- ・フェイスブックなどのSNSを利用することにより、広くイベントのPRを行うほか、リアルタイムにイベントの魅力を発信する。
- ・各あかりの路会場とも連携し、各会場の最新画像を公開していく。
- ・スマートフォン対応については、開催期間に向けて順次対応予定。

その他

1 ワックスボウルの製作

各ボランティア団体によって、販売用のワックスボウルを製作中。

場所：芳川商会 時間：13:00～16:00

2014年 12月						
日	月	火	水	木	金	土
23	24	25	26	27	28 おもてなし ボランティアの会	29
30	1 観光ガイドクラブ	2	3 観光ガイドクラブ	4 観光ガイドクラブ	5 おもてなし ボランティアの会	6
7	8 観光ガイドクラブ	9 緑のまちづくりの会	10 緑のまちづくりの会	11 緑のまちづくりの会	12 おもてなし ボランティアの会	13
14	15 緑のまちづくりの会	16 緑のまちづくりの会	17 緑のまちづくりの会	18	19 おもてなし ボランティアの会	20
21	22	23	24	25	26	27